



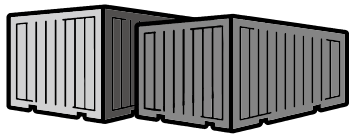
田所 良夫 議員(新風)
出流原P A周辺
総合物流開発整備
について



Q 出流原P A周辺総合物流開発整備の
推進に向け、市議会より平成29年度
予算審査要望書を始め、今日までおよそ
7回の要望書が提出されていると思う。
どのように感じ、受け止め、対応してい
こうと考えているか。

A 市長

積極的に産業団地を整備し良質な雇
用先を確保することで、若年層の市外へ
の流出を防ぐとともに企業の誘致を図り、
本市の稼ぐ力を増大させることで、本市
の持続的な発展が期待され、ひいては市
民サービスの向上につながると考えてい
ます。市議会からの予算審査並びに決算
審査要望においても、出
流原P A周辺総合物流開
発整備推進事業の早期整
備について要望をいただ
いています。本市の将来
のために産業団地の整備
を行い、企業誘致を図る
必要があるという市議会
からの強い要望であると、
重く受け止めています。



神宮次秀樹 議員(政友みらい)
有害鳥獣被害の
現状と今後の対策
について



Q 猿による被害が5年ほど前から増え、
地域で切望していた大型の捕獲わな
が、昨年の12月によく設置された。
1か月ほど餌付けをしてから捕獲をした
ところ、画期的な成果を上げることがで
きた。これらの猿用の大型捕獲わなの運
用方法について伺いたい。

A 産業文化部長

現在、ICTを活用し遠隔操作によ
りわなの状況を把握した上で捕獲するこ
とができる大型捕獲わなを作原町と飛駒
町に各1基、天井から侵入した猿を捕獲
する囲いわなを水木町と閑馬町に各1基
設置しています。いずれの大型わなも解
体し移設することが可能であることから、
被害の状況や設置したわなの捕獲頭数、
また群れの状況などを考慮した上で、移設
及び増設を行っていきます。

その他の質問

☆閉校となった学校の
管理方法について



菅原 達 議員(公明党議員会)
誰もが幸福を感じ
られる政策の推進に
について



Q 行政主導で、希望する全ての方が参加
できる地域コミュニティーの場として
(仮称)だれでも食堂を提供することは、
弱者を救済する制度から、弱者を生まない
社会への転換を目指す取組であり、できる
限り全ての市民に対し、同様のサービス
が提供できることが望まれ、まずは行政
の施策の柱として位置づけられる必要が
あると考える。具体的には、佐野市地域
福祉計画の中に、(仮称)だれでも食堂を、
困っている人をつくらないための居場所
づくりや、予防としての地域づくりを実現
する役割を有するものとして、明確に位
置づける必要があると考えるがいかがか。

A こども福祉部長

議員ご指摘の件
については、次期計画
を策定する中で考えて
いきたいと思えます。

その他の質問

☆危機的状況下で行
政に求められる理念
と役割について
☆理念に基づく財政の
あり方について

